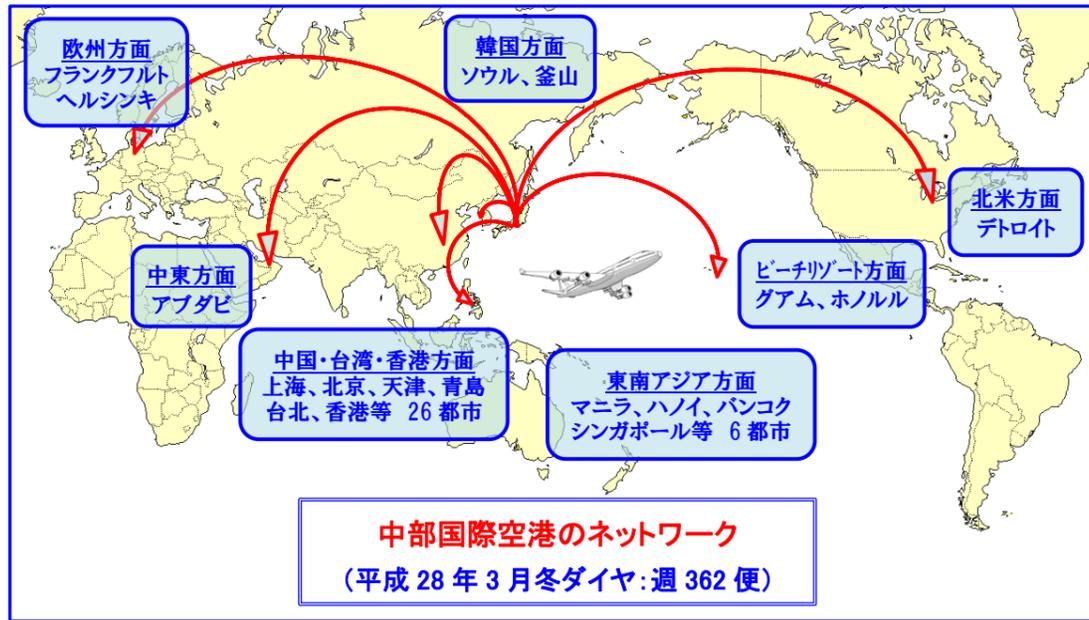


中部国際空港及び静岡空港における 「輸出免税物品購入記録票」の回収状況について

- ☆ 平成 27 年度における購入記録票回収実績は、中部国際空港で約 4 倍、静岡空港は 3. 2 倍に増加！（前年度比）
また、平成 27 年 4 月から翌年 2 月までの出国者一人当たりの回収件数は、中部国際空港では 1. 2 件（前年度実績 0. 5 件）、静岡空港では 1. 8 件（同 1. 1 件）となりました。
- ☆ 中部国際空港における月別の回収実績では、1 月から 3 月及び 10 月が多く、一方、5 月、6 月及び 9 月は少なくなっています。



- (参考①)
《輸出免税物品購入記録票》
- 訪日外国人旅行者等の非居住者が国内の消費税免税店で物品を購入した場合は、免税店で「輸出免税物品購入記録票」が作成され、旅券等に貼付されます。非居住者は、出国の際に「輸出免税物品購入記録票」を空港等の税関に提出し、免税物品を国外に持ち出すこととなります。
 - 平成 26 年 4 月に改正された「輸出品販売場制度」により、これまで免税販売の対象外とされていた消耗品（食料品、薬品・化粧品等）が、平成 26 年 10 月 1 日以降は免税販売の対象（範囲の拡大）となりました。
 - また、輸出品販売場（消費税免税店）も大幅に増加していることから、インバウンド客による免税物品購入もより容易になったといわれています。



	平成 26 年 4 月	平成 27 年 4 月	平成 27 年 10 月	(26 年 4 月比)
「輸出品販売場」全国総数	5, 777 店舗	18, 779 店舗	29, 047 店舗	(5.0 倍)
名古屋税関管内	452 店舗	1, 559 店舗	2, 573 店舗	(5.7 倍)

(販売場店舗数は「国土交通省観光庁」作成資料より)



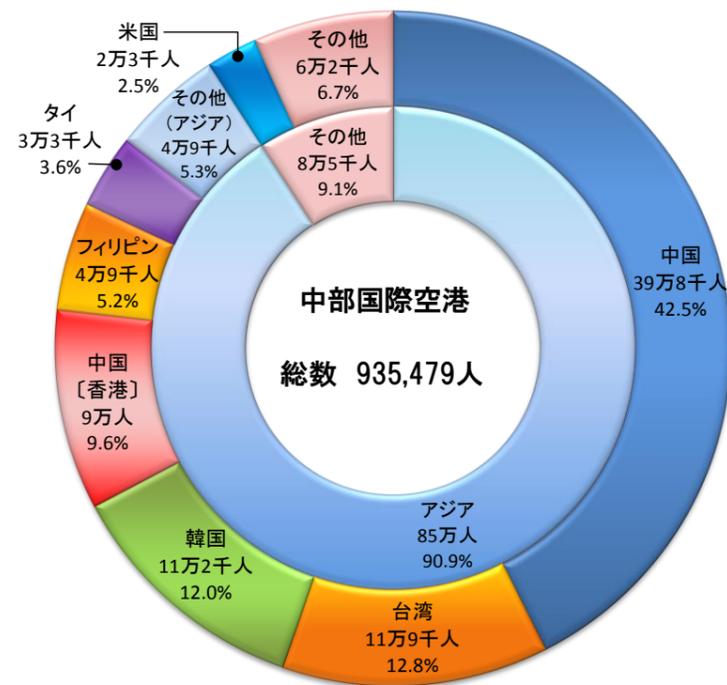
中部国際空港における輸出免税物品購入記録票の回収件数及び外国人出国者数



記録票回収件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度累計	前年比
平成27年度	92,503	84,782	88,215	101,426	99,118	82,521	118,853	101,745	105,202	132,886	150,804	135,169	1,293,224	397.3%
平成26年度	13,073	8,914	8,316	9,348	10,060	8,227	22,998	32,821	35,771	39,390	67,567	69,011	325,496	—
半期の比較	平成27年度上半期累計 548,565件 (前年同期比946.8%)						平成27年度下半期累計 744,659件 (前年同期比278.3%)							

外国人出国者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月～2月累計	前年同期比
平成27年度	92,703	79,994	71,185	84,674	93,173	67,706	87,725	78,882	84,761	89,593	103,597	—	933,993	147.0%
平成26年度	70,777	60,380	48,417	50,501	56,506	43,828	58,200	58,727	62,031	52,563	73,233	68,880	635,163	—

平成27年(1月～12月) 外国人出国者の地域・国別シェア



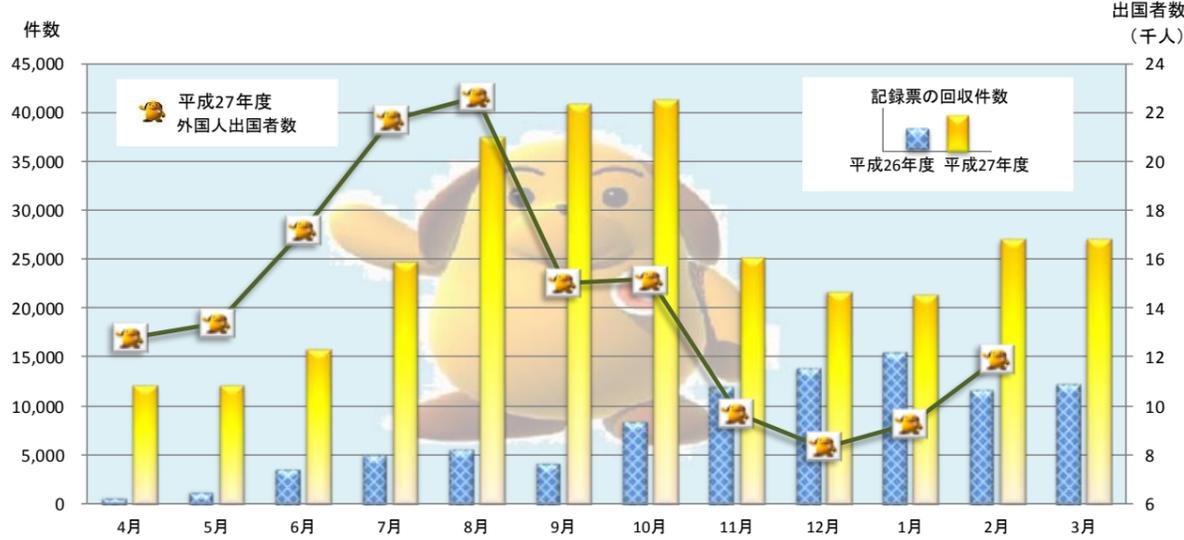
中部国際空港における外国人出国者の推移

	外国人出国者数	前年比
平成17年	441,037	—
平成18年	468,020	106.1%
平成19年	552,174	118.0%
平成20年	557,696	101.0%
平成21年	413,767	74.2%
平成22年	478,517	115.6%
平成23年	408,237	85.3%
平成24年	442,055	108.3%
平成25年	526,511	119.1%
平成26年	639,470	121.5%
平成27年	935,479	146.3%

- ※1 平成17年(2005年)2月17日 中部国際空港が税関空港として開港
- ※2 平成20年(2008年)9月15日 米証券リーマンブラザーズ破綻
- ※3 平成23年(2011年)3月11日 東日本大震災が発生

本資料における出国者数は「出入国管理統計」(出典:法務省)より [注:平成 28 年 3 月実績については本資料編纂時点では未発表]

静岡空港における輸出免税物品購入記録票の回収件数及び外国人出国者数

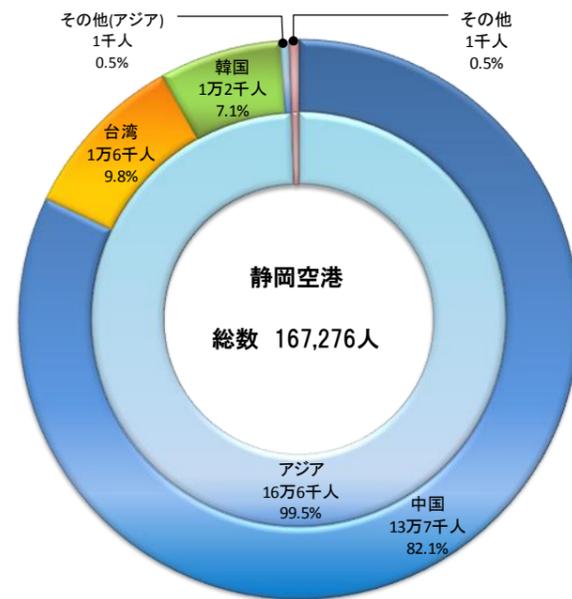


記録票回収件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度累計	前年比
平成27年度	12,083	12,147	15,826	24,749	37,517	40,892	41,314	25,112	21,728	21,424	27,044	27,039	306,875	323.0%
平成26年度	739	1,349	3,646	5,125	5,709	4,289	8,464	12,101	13,914	15,600	11,716	12,348	95,000	-
半期の比較	平成27年度上半期累計 143,214件(前年同期比686.6%)						平成27年度下半期累計 163,661件(前年同期比220.7%)							

外国人出国者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月～2月累計	前年同期比
平成27年度	12,799	13,359	17,159	21,688	22,656	15,005	15,157	9,703	8,314	9,245	11,929	-	157,014	186.5%
平成26年度	3,987	4,139	7,492	9,615	10,382	6,712	7,232	7,760	6,996	8,303	11,592	11,541	84,210	-



平成27年(1月～12月) 外国人出国者の地域・国別シェア



静岡空港における外国人出国者数の推移

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
外国人出国者数	24,653	62,554	26,888	36,631	46,784	74,354	167,276
前年比	-	253.7%	43.0%	136.2%	127.7%	158.9%	225.0%

※1 平成21年6月4日、静岡空港が税関空港として開港。
 ※2 平成23年3月11日、東日本大震災が発生。

本資料に関するお問い合わせは
 名古屋税関 税関広報広聴室
 (TEL052-654-4008) まで



“富士山バックにテイクオフ”(写真提供:富士山静岡空港株式会社)

【参考②】

《「観光先進国」に向けて》

➢ 政府は「観光立国実現に向けたアクション・プログラム 2014」により、訪日外国人旅行者数を2020年に2000万人とすることを目指していたが、2015年には過去最多の約1973万7千人(前年比47.1%増)とほぼ目標を達成できる見通しとなった。

➢ 平成28年3月30日、政府(「明日の日本を支える観光ビジョン構想会議」議長 安倍総理大臣)は「観光先進国」の実現に向け、以下の3つの視点を柱とする新たな観光戦略を取りまとめた。

- ☆ 観光資源の魅力を含め、地方創生の礎に
- ☆ 観光産業を革新し、国際競争力を高め、我が国の基幹産業に
- ☆ すべての旅行者が、ストレスなく快適に観光を満喫できる環境に

◇ 訪日外国人旅行者数～2020年4000万人、2030年6000万人
 (従来目標:2020年2000万人、2030年3000万人)

◇ 訪日外国人旅行消費額～2020年8兆円、2030年15兆円
 (従来目標:2000万人が訪れる年に4兆円)
 [2015年実績は3兆4771億円であった。]

◇ 三大都市圏以外での外国人延べ宿泊者数
 2020年7000万人泊、2030年1億3000万人泊

【参考④】

《全国における土産品の購入実態》

➢ 『訪日外国人の消費動向(平成27年 年次報告書)』[出典:国土交通省観光庁]によると、「費目別購入率」(その費目を購入した人の割合)が最も高い費目は「菓子類」(65.0%)となっています。

➢ また、「費目別購入者単価」(その費目を購入した人における当該費目の一人当たり平均支出)が最も高かったのは、「カメラ・ビデオカメラ・時計」(70,770円)となっています。

【参考③】

《昇龍道プロジェクト》

➢ 昇龍道プロジェクト推進協議会(事務局:中部運輸局観光部等)では、中部北陸9県(愛知、岐阜、三重、静岡、長野、石川、富山、福井、滋賀)の自治体、観光関係団体等と協働して中部北陸圏の知名度向上を図り、インバウンドを推進するため「昇龍道プロジェクト」に取り組んでいます。

➢ 平成28年3月14日に開催された「第7回協議会」では、今後の新たな数値目標として、平成31年までに「外国人延べ宿泊者数」1100万人泊を目指すこととされました。

➢ 「昇龍道」のネーミングは能登半島を龍の頭に、三重県を龍の尾に見立てて龍の体が中部北陸9県をくまなくカバーしながら天に昇っていくイメージに重ね合わせたものです。



※名古屋税関は、昇龍道協議会会員として登録しています。

主な費目	購入率	単価(円)
菓子類	65.0%	9,457
その他の食料品・酒・たばこ	58.8%	11,975
医薬品・健康グッズ・トイレット	47.3%	23,998
化粧品・香水	42.4%	29,446
服(和服以外)・かばん・靴	40.6%	38,841
電気製品	19.7%	43,639
カメラ・ビデオカメラ・時計	11.5%	70,770

(資料)平成28年5月24日 名古屋税関 “中部国際空港及び静岡空港における「輸出免税物品購入記録票」の回収状況について”